

藤枝東高校準優勝	2～3	安全・安心まちづくり、	
広報ふじえだ創刊千号	4～7	市史編さんニュースなど	12～13
下水道使用料改定	8～9	平成19年 火災・救急統計	14
わいわい広場	10～11	お知らせ・情報ファイル	15～20



準V藤枝東高イレブンに 4万人が祝福！

「第86回全国高校サッカー選手権大会」で準優勝した藤枝東高校が、1月15日藤枝駅前で報告会を行い、その後、駅前から同校までの約4kmの道のりを凱旋パレードしました。沿道には、頑張った選手たちを祝福しようと約4万人の地元のファンが集まりあたたかな拍手や歓声をおくと、選手たちは笑顔で手を振り応えていました。

藤色の応援プラカードを作成するなど、市民の応援ムードを大いに盛り上げた岡 恵一郎さん（大洲四）にお話を伺いました。



1月6日、東高の決勝進出が決まった時は、期待で胸がいっぱいになりました。

東高が全国制覇した37年前、私は岡山県の弱小高校のサッカー部員で、当時の東高は本当に強くて、憧れの学校だったのです。

その東高のために、決勝戦までに何かできることがないかと仲間たちと考え、多くの皆さんのご協力を得て、国立へ誘う4万枚のチラシを配ったり、藤色の応援プラカードを作成したり、生涯学習センターでのパブリックビューイングをセッティングしたりしました。

決勝戦当日は、7千枚のプラカードで国立のスタンドが藤色に染まり、また、生涯学習センターも大入り満員になり、大変盛り上がりました。何より、藤枝市民が誇りを感じながら一丸となって応援できたことがうれしかったです。

選手たちは本当に良く頑張りました。東高らしいパスサッカーを最後まで貫き、全国大会で花開いたことは東高にとって自信になるはずです。選手たちは、すばらしい学校で学び、服部先生の元でサッカーに燃えたことを誇りに思える日がきっと来ると信じています。おめでとう、そしてありがとう。

サッカー写真募集

◎市民体育館（増田宛） ☎641・1112

今大会で撮影した試合やパレードなどの写真を募集します。

大きさ／4ツ切サイズ（ワイド不可、デジカメ可…A4サイズ）

申し込み／2月29日（金）までに、市民体育館へ

※写真は、3月8日（土）～16日（日）に文学館で展示します



縦横無尽にピッチを駆ける



サイドを一気に駆け上がる



白子商店街に飾った立て看板を製作しました



生涯学習センターでのパブリックビューイング

サッカーパンを作りました



市内でも応援

決勝戦

対流通経済大学付属柏高校（千葉県代表）



決勝戦スターティングメンバー

12月30日～1月14日に開催された第86回全国高校サッカー選手権大会に出場した藤枝東高校は、34年ぶりに準優勝し、多くの市民に感動を与えてくれました。1月14日に東京・国立競技場で行われた決勝戦には、東高イレブンに応援しようと、競技場からあふれるほど多くの市民が駆けつけ、力いっぱいの大声援を送りました。準決勝戦、決勝戦の模様と応援した市民の皆さんを紹介합니다。

感動をありがとう 藤枝東高校 国立を藤色に染めた！ 力いっぱいの大声援



よっしゃー勝ったぞ！決勝進出だ！



激しいスライディングを華麗にかわす



終始安定した最終ライン

準決勝戦

対高川学園（山口県代表）

皆さんと

ともに歩んで

千号

昭和29年6月15日に「広報ふじえだ」が創刊されて53年、今号で千号を迎えることができました。時代とともに形を変えながら、市民の皆さんのご協力でつくられてきた「広報ふじえだ」。その歩みとこれからの広報紙に望む声を紹介します。

問 秘書広報課 643・3111 内線305



▶ 第1号 昭和29年6月15日発行

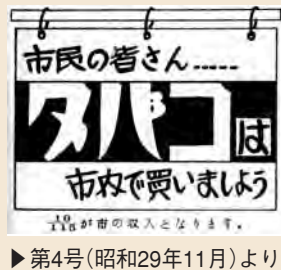
広報で見る 藤枝市の移り変わり

広報は藤枝市の歴史と同じだけの時間を歩んできました。過去の広報を開いてみると、市政や市民の皆さんの暮らしの移り変わりが見えてきます。広報紙の中にもわかれた懐かしいあのころをのぞいて見ましょう。

昭和29年～昭和30年代

創刊号からしばらくの広報では、しばしば紙面の多くを割いて市の財政状況を公表しています。市制が施行され、さまざまな事業を行わなければならなかったものの市の

財政は厳しく、市民に理解を求める様子が伺えます。「タバコは市内で買いましょう」などといった市の収入を少しでも増やそうとする記事も見られます。



▶ 第4号(昭和29年11月)より

昭和40年代



▶ 第165号(昭和43年5月)より

また、当時乳幼児の死亡率が高かったこともあり、健康優良児の表彰も掲載していました。ほかには、赤痢への注意やハエ・ネズミの駆除など、このころの生活の様子がよく分かる記事が見られます。

市の運営も落ち着き、さまざまな取り組みが行われるようになります。「花倉じん茶焼却場が完成」(昭和40年6月号)、「中部学校給食センターが完成」(昭和43年5月号)、「市立図書館が開館(市民会館内)」(昭和44年8月号)など、市民の生活に直結した新しい事業の紹介記事が多く掲載されています。

昭和50年代～60年代

昭和53年に市の人口が10万人を突破しました。この時期、さまざまな施設が利用開始されました。「図書

館がオープン」(昭和54年4月11日号)、「市民プールがオープン」(昭和54年6月1日号)のほかにも、各市立公民館が次々に開館されるなど、施設の紹介や利用案内が目立ちます。生活にゆとりが生まれ、学習や趣味、余暇の過ごし方などに関する市民の意識が高まっていることがうかがえます。

広報では、市民の仕事の様子などを紹介した「生きがい働きがいシリーズ」が昭和51年12月号から始まりました。



▶ 第308号(昭和54年8月)より

平成元年～

平成に入り、「市立総合病院が開院」(平成7年3月5日号)、「生涯学習センターがオープン」(平成9年1月20日号)、「総合運動公園がオープン」(平成14年3月5日号)など、皆さんおなじみの施設ができます。広報も、以前は黒一色または2色刷りの紙面でしたが、

平成10年8月20日号からは、カラーページが加わり、より明るく見やすくなりました。また、市民の関心の高い子育て支援事業や健康コーナーを充実させるなど、工夫を加え、現在の広報へと変わってきました。

過去の広報(縮刷版)は、図書館や市役所行政情報コーナーで見ることができます。

また、縮刷版(I…昭和29年～55年・4千円、II…昭和56年～63年・4600円)は秘書広報課で販売もしています

「広報ふじえだ」は

こんなことを考えています

市のことをよく知っていただくために

よりよい市政は、市民の皆さんのご理解とご協力がなくては実現が困難です。そこで市民と行政との間にあって重要なパイプ役を果たすのが広報紙です。

そのため、「広報ふじえだ」では、市の行事や催し物をお知らせするだけでなく、機をとらえて、市が今どのような状況にあるのかや、これから取り組もうとしていることなどを分かりやすくお伝えし、皆さんに市のことをよく知っていただくよう努めています。

親しまれ読まれる広報紙に

いくら広報でお知らせしても、皆さんに読んでいただかなくてはその役割は果たせません。広報では、一方通行のお知らせにならないよう、積極的に市民のご意見を載せたり、写真のコーナーなどで地域の皆さんの笑顔を紹介したりするなど、どなたにも親しまれ読まれる広報紙を目指しています。

身近な広報であり続けるために

ここ数年の間に、市のホームページを充実させたり、新聞などの報道機関に市の情報を取り上げてもらったりするなど、さまざまな手段によって市政情報をお伝えすることができるようになりました。しかし、アンケート調査の結果などから、多くの人が市の情報を主に広報から得ている。

ことが分かっています。手元においておくことができ、必要なおきにすぐ取り出して読むことができる身近な存在だからこそ、より丁寧で読みやすい紙面づくりを心がけています。まだまだ十分でないところもあると思いますが、今後とも皆さんに愛されるように努力していきますので、ご協力をお願いします。ご意見や要望などがありましたら、ぜひ秘書広報課までお寄せください。



広報をお届けしています 広報使送員

広報は、町内会を通じて各家庭へ届けられています。各町内会へは、広報使送員の皆さんがそれぞれ約3,800枚～11,000枚を担当し、毎号広報をお届けしています。



広報はみんなのものです

広報は、取材先や情報提供など色々な場面で多くの皆さんからご協力をいただきつくられています。毎号ご協力いただいている皆さんと広報に寄せる市民のご意見を紹介します。

目の不自由な人のために

「サークルふじ」（声の広報）

サークルふじの皆さんは、広報を朗読してテープに吹き込むボランティア活動を、昭和52年から行っています。



図書館で録音しています

「ピッコラ」（点字広報）

ピッコラの皆さんは、広報の点字本をつくるボランティア活動を、平成10年から行っています。



パソコンを使い点字本をつくっています

このまちに住んで良かったと思えるように

図書館をよく利用するので、「図書館とぴくす」は必ず目を通します。来年度オープンする新図書館にも期待していますので、図書館の良さをアピールする記事を書いてほしいです。



また、広報には、市民のさまざまな活動を、写真を使っていきいきと伝えている記事が多く、読むのが楽しみです。これからも、行政と市民、市民と市民をつなぐパイプ役として「このまちに住んで良かった」と思えるような広報をつくってほしいと思います。

増田雅子さん（水守）

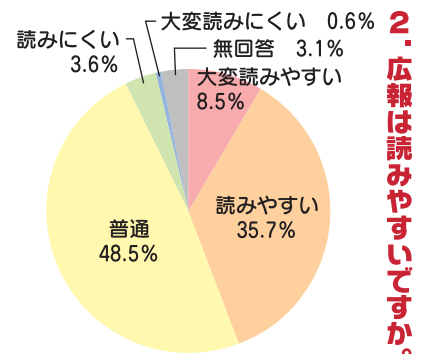
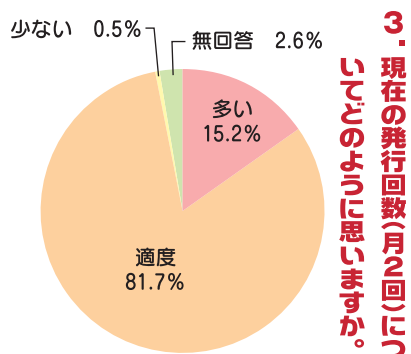
頑張っている人をもっと紹介して

「けんこう一口メモ」のコーナー（毎月20日号）は、健康についての知識や病気の症状、健診などが分かりやすく説明されているのでとても役立っています。

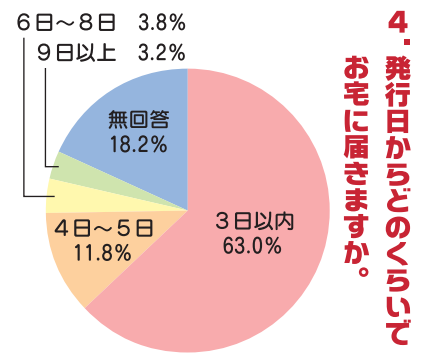


号によってページ枚数のばらつきがあり、ページ数が少ないと何となく寂しく感じるのは私だけでしょうか。また、市内には、色々な分野で頑張っている人やグループ（物作りやボランティアなど）がたくさんありますので、広報でもっと紹介してほしいです。きっとその人たちの励みになると思います。

関口やち代さん（前島三）



問1、問2では、それぞれ「必ず読む」と「ときどき読む」を合わせると91・0%、「大変読みやすい」「読みやすい」「普通」を合わせると92・7%とおおむね満足して読んでいただいているようです。しかし、読まない人や読みにくいと感じている人がそれぞれ数%いました。



お宅に届きますか。

問3では、81・7%の人が「適度」と答えている一方、「多い」と答えた人も15・2%いました。
問4では、「3日以内」と答えた人が63・0%いるものの、「9日以上」が3・2%ありました。
※市民意向調査の結果は、市のホームページでご覧いただけます

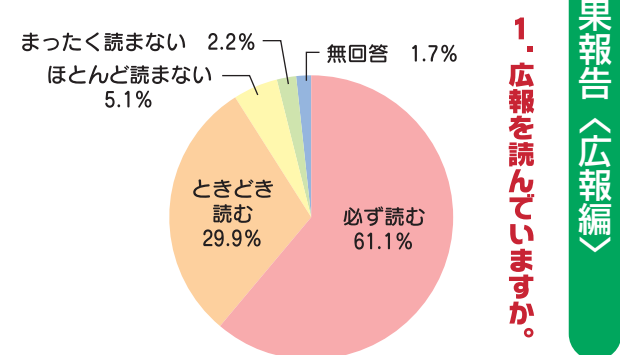


サッカーの記事をもっと載せて

スポーツをやるのも見るのも好きなので、スポーツで頑張っている市民の記事が載っていると、大変励みになります。また、「HOT ほっと フォト」コーナーも好きで、ついやじ馬根性で、知り合いがいないか探してしまいます。

今回の藤枝東高校サッカー部の活躍はすばらしく、応援する市民の盛り上がりも想像以上のものでした。あらためて、藤枝はサッカーのまちだなと感じたので、広報にもサッカーに関するコーナーをつくってみてはいかがでしょうか。若い人たちも読んでくれるのではないかと思います。天野雅之さん（下当間）

【調査の概要】
対象／市内に住んでいる20歳以上の人（住民基本台帳より無作為抽出）
発送数／2600人
方法／郵送による配布・回収
期間／平成19年6月～7月
回答結果／有効回答者数1063人（有効回答率40・9%）



市民意向調査の結果報告（広報編）

安全・安心まちづくり（毎月5日号）

市民安全課 杉本さん



交通事故や犯罪は、突然降りかかってくるものですが、日ごろからの備えがあれば避けられることもあります。毎回掲載する話題は、最近の交通事故や犯罪の発生状況から、増加傾向にある事故形態・違反・犯罪種別などを分析し、また、季節なども考慮して紹介しています。

安全・安心まちづくりは、終わりのない永遠のテーマです。新しい話題はもちろん、今までにお知らせした内容でも大事なことは繰り返し啓発していきます。これからも、皆さんにとって役に立つ情報を掲載していきますので、安全で安心して暮らせるまちをみんなで作っていきましょう。



市史編さんニュース（毎月5日号）

郷土博物館 岩木さん

平成10年から始まった市史編さん事業。29万枚にのぼる資料の調査を行ってきました。これらの中から、藤枝の歴史を語る上で特に重要なもの、興味深いもの、新たな発見があったものをこのコーナーで紹介しています。生の資料では、内容が難しく分かりにくいことが多いので、できるだけ分かりやすく、しかし歴史的に正確なことをお伝えできるように心がけています。ほかに、市史編さんの調査でご協力いただいている委員の皆さんの活動の様子や学習会の速報も取り上げています。

今後も市民の皆さんに、地元の歴史を身近に感じ、関心を持っていただけるようなニュースを掲載していきます。



使用料改定の内容

改定後の使用料と新旧使用料の比較は、表1・表2のとおりです（平均改定率16.8%）。下水道使用料で賄える汚水処理経費の割合は、平成18年度の決算値で約25%となっていますが、今回の改定により31.4%へと改善される見込みです。（平成20年度～22年度までの試算値）

【表1】新下水道使用料表（1か月）

区 分	汚水量	使用料		差 額
		現 行	改定後	
基本料金	10m ³ まで	945円	1,050円	+105円
超過料金 (1 m ³ ごと)	10m ³ 超～ 30m ³	94.5円	115.5円	+21円
	30m ³ 超～ 50m ³	105円	126円	+21円
	50m ³ 超～100m ³	126円	147円	+21円
	100m ³ 超～500m ³	136.5円	157.5円	+21円
	500m ³ 超	147円	168円	+21円
公衆浴場用	1m ³ あたり	52.5円	63円	+10.5円

【表2】新旧使用料比較例（1か月）

汚水量	使用料		差 額
	現 行	改定後	
0～10m ³	945円	1,050円	+105円
20m ³	1,890円	2,205円	+315円
30m ³	2,835円	3,360円	+525円
40m ³	3,885円	4,620円	+735円
50m ³	4,935円	5,880円	+945円
100m ³	11,235円	13,230円	+1,995円
200m ³	24,885円	28,980円	+4,095円



改定後の下水道使用料の計算例

例えば1か月の汚水量が24m³の場合（一般家庭の平均汚水量）

基本料金 10m³ = 1,050円

超過料金 14m³ × 115.5円 = 1,617円

合 計 24m³ = 2,667円（旧料金2,268円）



※検針は2か月に1回ですので、2か月分の汚水量の2分の1が1か月分の汚水量となります
※実際の請求は2か月分をまとめてお願いしています

奇数月検針地区の人

5月検針（6月5日納期）から変更となります。この場合、3月使用分と4月使用分となりますので、3月使用分は旧使用料で、4月使用分は新使用料で計算します。

偶数月検針地区の人

6月検針（7月7日納期）から変更となります。この場合、4月使用分と5月使用分となりますので、いずれも新使用料で計算します。



きれいな水を次世代に残すための公共下水道

水は自然の中で常に循環しています。地球上で私たちが利用できる水は全体のたった0.01%。私たちはもともと少ない水を繰り返し使っているのです。きれいな水を次世代に残すため、公共下水道は重要な役割を担っています。今後とも経費の節減に努め、より効率的な事業運営を図りますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



下水道使用料 改定のお知らせ

4月使用分から



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

下水道整備の推進と適切な維持管理を図るためには、国・市・利用者の三者がそれぞれ適正な費用を負担し、堅実な財政基盤を確立していく必要があります。このため、市では、市議会議員や知識経験者・公共的団体・使用者代表からなる下水道使用料等審議会に適正な使用料の検討について諮問しました。その答申を受け、下水道使用料を4月使用分から改定（値上げ）させていただくことになりました。下水道事業の健全な運営のために、皆様のご理解とご協力をお願いします。

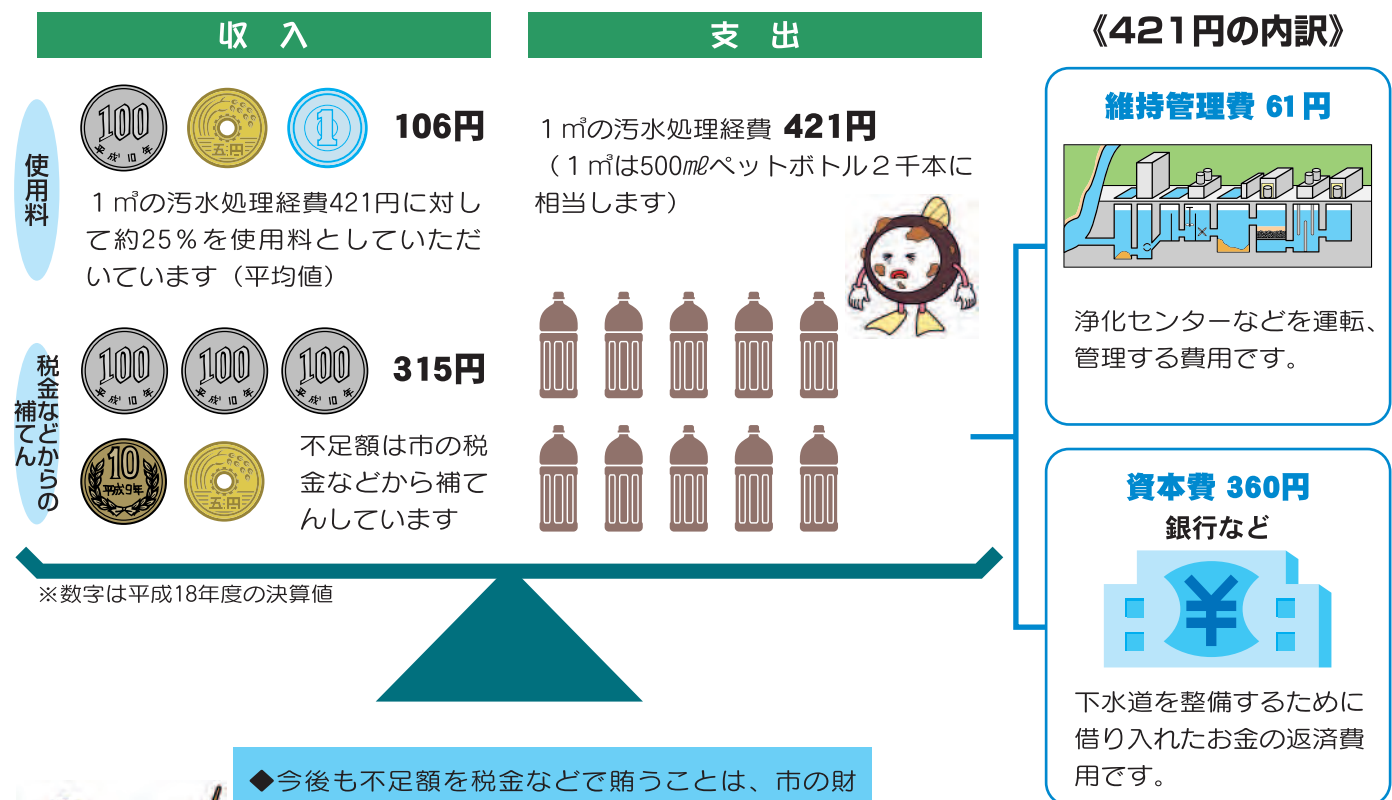
☎下水道課 ☎644・1181

なぜ使用料を改定するのでしょうか？

下水道の整備には、浄化センターなどの建設費や下水道管の埋設工事費など、多額の費用が必要です。これらの費用は、国からの補助金と受益者負担金以外は、借入金（市の借金）で賄われています。下水道事業にかかる市の借入金の残高は、平成18年度末で222億円にもなります。

下水道の運営費は、独立採算を原則とされていることから、本来、下水道使用料で負担することが求められます。しかし、そのすべてを使用料でいただくと、利用者の負担が大変大きくなってしまいますので、市の税金などから補てんしています。

使用料だけでは運営できません～汚水1 m³をきれいにするには～



◆今後も不足額を税金などで賄うことは、市の財政を圧迫し、下水道の整備だけではなく、その他の事業にも支障をきたすことにもなります。
◆下水道事業を将来に向けて安定的に運営していくためには、不足額を段階的に減らしていくことが必要なのです。

汚水処理の収支（平成18年度）

収入	使用料	6億8千万円
	税金などからの補てん	20億4千万円
支出	汚水処理経費	27億2千万円



伝統の学校新聞 『北中新聞』

中学生・高校生を対象に行われている県学校新聞コンクールで、青島北中学校の学校新聞『北中新聞』が、本年度、中学校・学校新聞の部で見事最優秀賞に輝きました。

今回は、主に青島北中学校新聞専門委員の専門委員長を務めた瀧野このみさん（3年生）に話を聞きました。



青島北中学校新聞専門委員の皆さん（中段で新聞を持っているのが瀧野さん）

昨年の優秀賞という プレッシャーに負けず

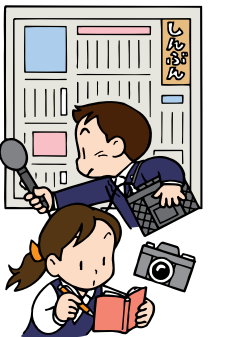
『北中新聞』は学校創立当時から1年に1回生徒の手によって編集される校内新聞で、青島北中の伝統にもなっています。その『北中新聞』は、県学校新聞コンクールにおいて一昨年は最優秀賞、昨年も優秀賞と常に上位の成績を収めています。

「もちろん先輩たちの残した成績にプレッシャーはありました。瀧野さんは2年生の時も新聞専門委員を務め、昨年の様子を誰よりも知る委員の一人でした。『昨年の反省点を振り返り、より良い新聞にしたい。とにかく楽しむことを一番に書きました。』と今年の新聞作りを振り返りました。」

今年の「北中新聞」

「スポーツフェスティバルとコーラスフェスティバルの定番の記事の他に何を特集しようかというのが、今年の北中新聞の編集に入る前の企画会議でまず初めにぶつかった壁でした。たくさんある学校行事の中から何を新聞で取り上げよう。生徒のいきいきとした姿を表現したいから、部活動での活躍が多かった今年は、頑張ったみんなを紹介しよう」と部活動での活躍の特集を組みました。

写真は1000枚近くから選び、それだけでも大変でした。去年の反



省から写真も見出しも色使いにこだわって、できるだけ明るくしようと心がけました。パッと見ただけで興味を引くような、どういう記事か分かるように写真や見出しを工夫しました。写真を印象深く見せるためのレイアウトにこだわりました。

編集作業では締め切りに間に合わない人がいたり、新聞委員もなかなか思うように集まらなかったりと大変でしたが、できあがった新聞を多くの人に楽しんで読んでもらいたいと最後まで諦めずに取り組みました。」

新聞作りの苦労と魅力

「新聞作りは、記事を探し、インタビューをして、写真を選び、レイアウトを考える。印刷会社で原稿を入稿して校正をするということの繰り返しでした。は



見事最優秀賞に輝いた今年の北中新聞

第12回市児童・生徒俳句大会

市文化協会主催の第12回児童・生徒俳句大会には、1990人の応募がありました。各部門で入賞した作品を紹介します。

小学校低学年の部

市長賞

青い空 母さんとほす 赤い梅

教育長賞

増田千晶さん（西益津小3年）

文化協会長賞

せみがなく はじめてできた さかあがり

文化協会長賞

紅林奈央子さん（高洲小1年）

キャンプでは ほくがコックだ パーベキュー

北川 祐さん（青島小1年）

小学校高学年の部

市長賞

白球が 入道雲に すいこまれ

教育長賞

内山林太郎さん（大洲小6年）

文化協会長賞

練習後 ぼうしについた 汗の塩

文化協会長賞

先生も ぼくも日焼けて 始業式

大石真聖さん（高洲小5年）

中学校の部

市長賞

瓢箪め ゆらりぶらりと 笑わせる

武田祐奈さん（青島中2年）

頑張った人に

2007さわやか全日本一輪車マラソン大会

ミニ10km20インチ男子小学校3～6年 第3位

徳浪利玖さん（高洲小3年）

ハーフマラソン20インチ女子小学校4年 第5位

漆畑春花さん（葉梨小4年）

ミニ5km16インチ女子小学校2年以下 第5位

高田七海さん（藤枝小1年）

平成19年度インスタントラーメン小学生レシピコンクール

審査員特別賞

池田亮太さん（高洲小5年）

全国小学生バドミントン大会

出場

里見明日香さん（広幡小6年）

第21回JOCジュニアオリンピックカップ全国都道府県

対抗中学バレーボール大会

出場（静岡県代表）

飯塚省太さん（青島北中3年）

日本スポーツマスターズ2007びわこ大会軟式野球

第3位（静岡県代表）

大石好之さん（瀬古一）

皆さんの作品や情報をお寄せください

みんなの投稿コーナー

イラストや写真、作文、俳句など分野は問いません。皆さんの作品をお寄せください。

頑張った人に

全国大会で活躍した皆さんをご紹介します。

全国大会出場者の団体名または氏名（ふりがな）・学校名・学年・住所・大会名・大会の時期・種目・成績・地区予選の有無をお寄せください。また情報をくださる人の氏名・電話番号もあわせてご連絡ください。

連絡先／〒426-8722市内岡出山1-11-1 市役所秘書広報課へ 内線305 FAX643・3604

高等学校の部

市長賞

四拍子の 音にさそわれ 宵宮へ

教育長賞

長野文香さん（藤枝順心高2年）

文化協会長賞

わたあめの 形に咲いて サルスベリ

柴田楠人さん（藤枝明誠中1年）

文化協会長賞

いつまでも 雨音続く 半夏生

太田 真さん（静岡工業高1年）



まつうらこうやさん



岸本 優さん



落合未歩さん

語り継がれる蓮生房の伝説

市内本町にある浄土真宗の名刹・熊谷山蓮生寺には、開基の蓮生房による寺の開創伝説「質に入れた念仏」の話が伝えられています。蓮生房は、出家する以前は源平合戦で活躍した勇敢な武将・熊谷次郎直実（1141年～1208年）であったことはご存知の人も多いでしょう。直実は武士をやめて仏門に帰依し、浄土宗の法然上人に弟子入りして法力房蓮生（俗に蓮生房）と名乗っていました。

蓮生寺の開創伝説は時代を超えて語り継がれてきましたが、江戸時代後期の文化8年（1811年）には熊谷次郎直実の一生を物語風に書いた大衆的な読み本『熊谷蓮生一代記』が出版されています。郷土博物館ではこの版本全七巻を新しく資料収集しました。第六巻には、挿絵入りで蓮生寺開創の物語が詳しく書かれているので、そのあらましを紹介します。

ときは鎌倉時代の建久6年（1195年）8月のこと、故郷の母を見舞うため都から東国へ下る蓮生房が、途中旅費に不足したので、藤枝宿の宿の亭主（福井長者という）にお金を貸してくれるよう頼みますが、欲が深い亭主はなかなか貸そうとしません。そこで蓮生房は質物を預けることにしましたが、その質物とは10遍の念仏でした。亭主は嘲笑しますが、蓮生房が念仏を唱えるたびに庭先に蓮華が現れるという不思議なことが起きたため、亭主も感嘆してお金を貸します。翌年都へ帰る蓮生房は再び藤枝宿の亭主に面会して、借りた金を返済します。代わりに預けた質物の念仏を返してくださいというと、亭主は念仏を唱えるだけで庭の蓮華を返さずとも済むと考えて、喜んで10遍の念仏を唱えて返しました。ところが



「蓮生藤枝の宿にて念仏奇瑞の図」
《熊谷蓮生一代記》六巻より、郷土博物館蔵

亭主が翌朝庭を見ると昨日まで咲いていた蓮華がすべて消えてしまっていたので、驚いて蓮生房に尋ねると、質物の念仏を唱えることによって生じた蓮華だから、念仏を返せば蓮華も消えるのが道理であると答えました。目に見えるもの、形あるものばかりにとらわれていた亭主は、ここではじめて念仏のありがたさを悟って念仏に帰依し、亭主の家には念仏の教えを聴聞する大勢の人々が集まりました。その後年月が経って浄土真宗の祖・親鸞上人が東国教化の際に立ち寄ったことがきっかけで、屋敷を浄土真宗の寺としたのが蓮生寺の始まりとなりました。

『熊谷蓮生一代記』には、世俗の価値にとらわれていた藤枝宿の亭主が蓮生房に導かれて改心し、未来極楽浄土に咲く蓮華を願って念仏へ帰依する物語が、二人のやり取りを通して実に分かりやすく教訓的に描かれています。

第2回藤枝市史学習会

郷土博物館 ☎645・1100

志太平野とその周辺には、古墳が千基以上存在し、東海地方でも屈指の数を誇ります。これらの古墳の多くは、古墳時代後期のもので、埋葬施設の形状からは三河、副葬品からは畿内など他地域との交流がうかがえ、またこの地域固有の特徴も持ち合わせます。

これらの観点から、古墳時代後期の藤枝の様子を考えてみます。

とき／2月23日(土)午後1時30分～3時30分

ところ／文学館 講座学習室

演題／志太地域の古墳 一交流と独自色一

講師／藤枝市史編さん調査委員 菊池吉修さん（財静岡県埋蔵文化財調査研究所調査研究員）

定員／80人(申込順)

受講料／無料

申し込み／2月13日(水)午前8時30分から電話で郷土博物館へ

※開催中の文学館企画展「抒情画家・加藤まさをと『月の沙漠』」・郷土博物館企画展「志太の天神とおひなさま」の観覧には、入館料大人200円が必要です（中学生以下無料）

ミュージアムコンサート
ハーモニカが奏でる
「月の沙漠」の調べ

郷土博物館 ☎645・1100

美しくも懐かしいハーモニカの音色を楽しみませんか。

とき／2月24日(日)

午後2時～3時

ところ／文学館

講座学習室

出演／ハーモニカパラダイス

内容／加藤まさを作詞の童謡「月の沙漠」や県内ゆかりのメロディのハーモニカ演奏、ハーモニカの歴史などの概要説明

入場料／無料 ※申込不要

読み聞かせボランティアによる、親子で楽しむ
文学館子ども学習室 童話と昔話おはなし会

郷土博物館 ☎645・1100

藤枝ゆかりの抒情画家・詩人である加藤まさをの詩や、童話作家・岡野薫子さんの童話を紹介します。郷土に伝わる有名な昔話の読み聞かせも行います。

対象／園児～小学生とその保護者

とき・内容／

2月16日(土)…加藤まさをの詩「合歓の揺籠」より、藤枝の昔話「きつねこう葉」「わん貸せ山」ほか

3月15日(土)…岡野薫子さんの童話「森のネズミのかくれんぼ」「コン吉とタヌキのつば」、藤枝の昔話「青池の大蛇」「蓮生房と蓮生寺」ほか

いずれも午後2時～3時

ところ／文学館 子ども学習室

入場料／無料 ※申込不要



交通安全編

市内では死者数が増加

平成19年中の交通事故発生状況は、県内では発生件数・負傷者数・死者数のいずれも前年を下回る「トリプル減」を達成しました。特に、死者数は188人と昭和29年以降最少となりました。しかし、市内では、発生件数・負傷者数は前年より減少したものの、死者数は7人と前年より5人も増加してしまいました。

追突事故と出会い頭事故が7割

昨年市内で発生した1208件の交通事故のうち、追突事故が418件、出会い頭事故が402件と、この2つの事故が全体のおよそ7割を占めました。事故発生原因は、追突事故は脇見運転、出会い頭事故は安全不確認や一時停止無視が主なものとなっています。

安全・安心まちづくり
No.41

市民安全課 内線267

交通ルールとマナーを
守りましょう追突事故と出会い頭事故を
防ぐためには

追突事故と出会い頭事故を防ぐために次のことに取り組みましょう。

追突事故

・運転中は携帯電話やカーナビの操作はせず、運転に集中する
・車間距離を十分とる
・制限速度を必ず守る

出会い頭事故

・「止まれ」の標識がある交差点では、必ず一時停止をする
・「止まれ」の標識がなくても見通しの悪い交差点では、「もしかしらたら車や人が来ているかもしれない」と考え、一時停止し、確実に安全確認する
・夜間外出するときには、反射材と明るい色の服を着用する

市内過去5年の交通事故発生件数などの推移

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
発生件数(件)	1,400	1,432	1,345	1,265	1,208
負傷者数(人)	1,695	1,822	1,669	1,563	1,534
死者数(人)	9	3	10	2	7

資料／藤枝警察署

図書館とびっくす

郷土図書館 ☎643・3489

★ 今月の本 ★

モノができる仕組み事典

成美堂出版

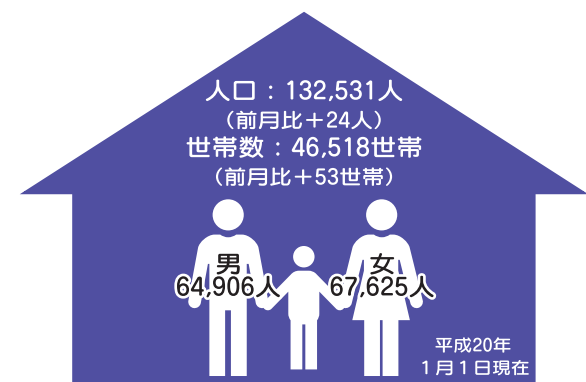
成美堂出版編集部／編

日用品から大型機械にいたるまで、さまざまな種類の「モノ」が製造されていくしくみと過程を紹介。

アイデアあふれる作業工程を現場写真で構成し、わかりやすく解説。

さらにモノの構造やメカニズム、基本的な科学知識などと合わせ、より深く理解できるよう工夫しています。





Information File Information File

情報 i ファイル

藤枝市役所
☎426-8722 藤枝市岡出山一丁目11番1号
☎643・3111 ☎643・3604
[Eメール] info@city.fujieda.shizuoka.jp
※ホームページアドレスの「http://」は省略しています



国民年金の保険料は口座振替が便利でお得です

国民年金保険料は口座振替をご利用するとお得な割引料金が設定されています。

▼割引内容／保険料を1年分まとめて前納：3,620円の割引、半年分をまとめて前納：980円の割引、月々の口座振替を通常よりも1か月早く引き落とす早割り制度：年間6000円の割引 ▼持ち物／年金手帳または

お知らせ

市議会2月定例会

2月20日(水)～3月21日(金)までの31日間の会期で開かれる予定です。常任委員会も傍聴できます。

定例会日程 ▼2月20日(水)：議案上程・議案質疑(補正予算など) ▼3月6日(水)：採決(補正予算など)・代表質問 ▼3月7日(金)：一般質問 ▼3月10日(月)：一般質問・議案質疑 ▼3月21日(金)：採決

常任委員会日程 ▼2月20日(水) 3月12日(水)、13日(木)
※開始時間はいずれも午前9時からです

◎議会事務局 内線512

ねんきん特別便が届いた人へ

ねんきん特別便では、社会保険庁が把握している加入記録をお知らせしています。ご自身の記録にもれがないか十分に確認してください。

訂正がない場合
「確認はがき」を切り取り、郵便ポストへ投かんしてください

訂正がある場合
「年金加入記録照会票」・「年金証書」を持参し島田社会保険事務所へ。行くことができない場合は、「ねんきん特別便専用ダイヤル」へご連絡ください。
ねんきん特別便専用ダイヤル
☎0570・058・555
☎島田社会保険事務所
☎0547・36・2211

主な出火原因は「こんろ」が5件で最多のほか、「たき火」・「放火の疑い」が各4件、「たばこ」が3件

火災発生件数は増加
平成19年に発生した火災件数は45件(岡部町の7件を含む)で、前年の31件に比べて14件増加しました。(表2)

火災により亡くなった人は前年に比べ1人増え2人、負傷者は昨年と同数の8人でした。

市立公民館(10館)連携事業 舞台公演「100万回生きたねこ」

◎生涯学習センター ☎646・3211

平成19年度市立公民館(10館)連携事業として、「100万回生きたねこ」の舞台公演を開催します。今回は、平成19年度文化庁の「舞台芸術の魅力発見事業」として行われるもので、皆さんに舞台芸術の魅力を少しでも身近に感じていただきたいと思います。子どもからお父さんお母さん、そしておじいちゃんおばあちゃんまで、家族で楽しくご覧いただけます。

とき／3月20日(祝)午後2時～(午後1時30分開場)
ところ／生涯学習センター
定員／300人
入場料／無料
持ち物／座布団・靴入れ用のビニール袋
申し込み／2月20日(水)午前9時から直接、最寄りの市立公民館へ(整理券を配布します。各館30人まで)
※公演終了後、バックステージツアーとアフタートークがあります
※託児有り…1人300円(申し込み時にお申し出ください)



平成19年 火災・救急統計

◎消防本部 ☎641・5000

救急

救急出場件数は過去最高の4348件
平成19年における救急出場件数は、過去最高の4348件で、前年と比べ230件の増加となりました。(表1)

搬送種別ごとの出場件数は、急病が最も多く2690件(全体の約61・9%)で、次に一般負傷の562件、交通事故の516件で、全体の約86・7%を占めています。

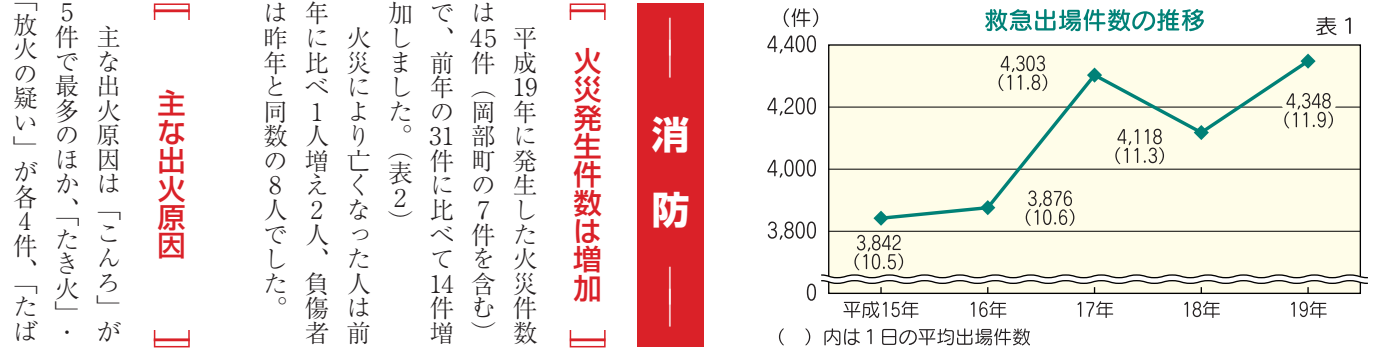
搬送人員は4169人で、程度別では、死亡が30人、重症268人、中等症1404人、軽症は2467人(軽症は全体の約59・2%)です。

また、火災による出場件数は11件で、このうち医療機関に搬送した傷病者は9人でした。程度別では重症4人、中等症1人、軽症4人でした。なお、死亡2人のうち1人は重症者として搬送し48時間以内に死亡が確認されました。

近年の傾向と近隣市町の様子

近年の救急出場件数は、平成18年は全国的にも減少したものの、増加傾向にあります。市消防本部管内でも、平成17年に出場件数が4000件を越え、19年は前年と比較し出場件数は増加し、搬送人員も前年より211人増え過去最多となりました。出場件数の増加した要因としては、交通事故、一般負傷発生件数は、ほぼ横ばいですが、急病が170件増加したことが考えられます。

近隣市町の平成19年救急出場状況は、焼津市消防防災局管内は出場件数4285件、搬送人員4200人。島田市北榛原地区衛生消防組合消防本部管内は、出場件数4032件、搬送人員3667人でした。



管内の火災発生状況

表2

	平成19年	平成18年	前年比	
火災件数	建物	24件	22件	2件
	林野	3件	0件	3件
	車両	6件	3件	3件
	その他	12件	6件	6件
	計	45件	31件	14件
焼損面積	建物	612㎡	3,538㎡	▲2,926㎡
	林野	14a	1a	13a
損害額	7,073万円	4億3,701万円	▲3億6,628万円	
死傷者数	死者	2人	1人	1人
	傷者	8人	8人	—
被災世帯数	22世帯	20世帯	2世帯	
被災人数	57人	65人	▲8人	

▲はマイナス

火災を防ぐために

放火による火災の防止
◎照明器具などを取り付け、放火されにくい環境をつくる
◎車両のボディカバーは防災製品にし、車両は放火されないよう施錠する
◎ゴミは指定された場所・日時以外に出さないなど、地域ぐるみで放火されない環境づくりを推進する

天ぷら油火災にご用心
◎こんろから離れたときは必ず火を消す
◎給油するときは灯油であることを確かめる

火災による火災の防止
◎寝たばこは絶対にしない
ストーブは正しい使用方法で使いましょう
◎ふすま、障子、カーテンなどから離して置く
◎火を完全に消してから給油し、給油中に油がこぼれたら完全に拭き取り、給油後は、栓をしっかり閉める

この「放火」が各3件、「ストーブ」・「電気機器」などが各2件でした。

◎こんろのまわりに燃えやすい物を置かない
◎天ぷら油の加熱に注意する
たばこの始末は確実に
◎灰皿にはいつも水を入れておき、吸い殻は火が確実に消えているか確認し、こまめに捨てる

市営駅南自転車駐車場利用者募集

藤枝の新しい駅舎に隣接した便利な市営駅南自転車駐車場の利用者を募集しています。雨の日も駐車場から駅までは屋根続きで、傘をささずに行くことができます。定期利用の場合は、自転車ラックが指定されますので、マイラック感覚で快適な利用ができます。1日単位での気軽なご利用も可能です。

地球環境と自分の健康を守るために自転車を利用しましょう。

利用可能車種／自転車・原動機付自転車

定期利用の申し込み／午前9時～午後4時に直接市営駅南自転車駐車場へ

市営駅南自転車駐車場 ☎636・6652



募集

平成20年度消費者モニター

消費生活の向上と消費者保護を図るため、主要生活物資の価格調査や研修会などの活動を通し、

男女共同参画講座

▼とき／2月17日(日)午前10時～正午 ▼ところ／市役所5階大会議室 ▼内容／男女共同参画社会の実現に向けて、条例制定を踏まえて、講師／犬塚協太さん(静岡県立大学国際関係学部教授) ▼定員／100人 ▼受講料／無料 ※申込不要

男女共同参画課 内線292

募集

平成20年度消費者モニター

消費生活の向上と消費者保護を図るため、主要生活物資の価格調査や研修会などの活動を通し、

益津会館講座生作品展

▼とき／3月1日(土)・2日(日)午前9時30分～午後4時(2日は午後2時まで) ▼ところ／生涯学習センター ▼内容／作品展、発表会、チャリティーバザー、喫茶コーナーなど ▼入場料／無料 ※申込不要

益津会館 ☎641・1168

輝け静岡みみの日大会

▼とき／3月2日(日)午後1時～4時30分 ▼ところ／市民会館 ▼内容／映画「ヘレンケラーを知っていますか」の上映、小林綾子さん(女優)のトークショーなど ▼入場料／千円(小学生以下無料) ※託児有り(1人300円)(小学校3年生まで、2月20日(木)までに申し込んでください) ▼申し込み／電話またはファクスに住所・氏名・電話番号を記入し、社団法人静岡県聴覚障害者協会へ ☎254・6303

☎254・6294

消費に関する知識を一般消費者に普及していくとともに、消費者の声を直接聞かさせていただきます。

▼対象／市内に住んでいる20歳以上の人 ▼任期／4月～平成21年3月までの1年間 ▼活動内容／生活物資価格調査(毎月1回、月初め)、モニター会議(年6回程度)、研修会、講演会、街頭啓発活動など ▼謝礼／年額2万5千円(予定) ▼募集人員／20人(地域バランスを考慮し選考) ▼申し込み／2月29日(金)までに、電話で市民相談室へ 内線672

～市の花「藤」を育ててみませんか～ 藤の育て方教室

市藤育会員指導による「藤」の育て方教室です。受講後、藤の苗木を差し上げます。

生涯学習センター…とき／3月1日(土)午前9時～11時30分

大洲公民館…とき／3月1日(土)午後1時30分～4時

市役所305会議室…とき／3月2日(日)午前9時～11時30分

青島北公民館…とき／3月2日(日)午後1時30分～4時

定員／各25人(申込順) 受講料／無料 持ち物／筆記用具、ポリ袋

申し込み／2月14日(木)～28日(木)に、電話で公園緑地課へ 内線222



お知らせ

※条件などにより、ご希望に添えない場合があります
※詳しい内容はろうきん藤枝支店へお問い合わせください
ろうきん藤枝支店 ☎636・8811

商工課 内線462

市長選挙日程

6月19日(木)に任期満了となる市長選挙の日程が決まりました。
▼告示日／5月18日(日)
▼投票日／5月25日(日)
選挙管理委員会 内線741

市勤労者教育ローン貸付制度

▼資格／市内に1年以上住む原則20歳以上の勤労者(給与所得者)で、市税を完納している人
給与所得が1千万円以下で、融資を受けないと本人または子弟が大学などに入学または在学することが困難な人 ▼融資限度額／進学・在学者1人につき200万円 ▼貸出金利／年利1・65%(固定金利)
※受付枠に限りがあります

音訳版障害者(児)ガイドブック

現在、社会福祉課で配布している障害者(児)ガイドブックの音声版を製作しました。必要の人に貸し出しますのでお問い合わせください。
社会福祉課 内線656

葉梨公民館「春の作品展」

▼とき／3月1日(土)・2日(日)午前9時30分～午後6時(2日は午後3時まで) ▼ところ／葉梨公民館 ▼内容／公民館講座生や自主グループなどによる作品展、発表(パソコンクラブによる地図検索を利用したデモンストレーション)、体験コーナー、喫茶コーナー ▼入場料／無料 ※申込不要

葉梨公民館 ☎638・1376

ロージのこぶ

生涯学習センター利用者・講座生による作品展と発表会です。
▼とき／2月23日(土)午前10時～午後5時・24日(日)午前9時30分～午後3時 ▼ところ／生涯学習センター ▼内容／藤枝地区小・中学生作品展、藤枝東高校サッカー部写真展、おしるこやカル

4月から静岡地方税滞納整理機構の業務が開始されます

納税課 内線634

静岡地方税滞納整理機構 www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-140/kikou.html

静岡地方税滞納整理機構は、きちんと納税している皆さんの立場に立ち、しっかり徴収して、税における公平性を確保するため、県と県内すべての市町によって1月15日に設立された広域連合です。

この機構では、納税が何の理由もなく滞っている人の財産を徹底調査し、土地や家屋、自動車、預金などを差し押さえ、換価して徴収金として回収する機関です。

納税に関するお問い合わせ

市税(市民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税)…市納税課

県税(自動車税・不動産取得税など)…県藤枝財務事務所 ☎644・9126



文化のまちづくり キックオフ! ミーティング

社会教育課 内線748

市では、ひと・まち・自然が美しく夢と活力あふれる文化都市のまちづくりを進めてきました。これまでの取り組みを振り返りながら、今後の文化のまちづくりを皆さんと考えるシンポジウムを開催します。

とき／2月23日(土)午後1時～4時 ところ／生涯学習センター

基調講演／「観る・創る・育つ」から「創る・育つ・観る」へ
講師／津村 卓さん(財地域創造プロデューサー)

パネルディスカッション／「藤枝市の文化振興を考える」

パネラー…津村 卓さん(財地域創造プロデューサー)、桑野 斉さん(財地方自治研究機構主任研究員)、村松とも子さん(志太ミュージカルの会会長)、松野輝洋藤枝市長、司会…草加叔也さん(空間創造研究所代表)

※シンポジウム終了後、講師を囲んでの意見交換会があります

定員／400人

入場料／無料 ※申込不要

戦没者のご遺族の皆さまへ

社会福祉課 内線652

特別弔慰金の請求はお済みですか。請求期限は3月31日(月)です。期限を過ぎると特別弔慰金を受ける権利が消滅します。

対象／戦没者の死亡当時における配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹および1年以上生計関係のあった三親等内親族の最先順位者(遺族外のひとの氏を改める婚姻、養子縁組などの有無により支給順位が変わります)

受給条件／平成17年4月1日現在で、公務扶助料、遺族年金などの受給者が死亡などにより失権し、受給資格のある遺族がいないこと

受付窓口／社会福祉課

支給内容／額面40万円、10年償還の記名国債



菜の花を使った 料理・お菓子のレシピ募集



☎瀬戸谷温泉ゆらく ☎639・1126 FAX 639・1111

✉ yuraku@agate.plala.or.jp

ゆらくのお食事処「やすんど」の新メニューを募集します！
もうすぐゆらくの周辺には「植える花夢倶楽部」の植えた菜の花が満開になります。そこで、あなたのアイディアで菜の花を利用した料理またはお菓子のレシピを考えてみませんか。

申し込み／2月29日(金)までに、ゆらくに備え付けの応募用紙に記入し、直接または郵送・ファクスで〒426-0132市内本郷5437瀬戸谷温泉ゆらく菜の花レシピ係へ
※応募用紙はファクス・Eメールでも送りますが、Eメールによる応募はできません

参加賞／応募者全員に「ゆらく特別ご招待券」(平成20年3月30日(日)まで有効)1枚を差し上げます

※参加賞は採用レシピ発表後に郵送でお送りします

採用メニュー発表／採用者には3月5日ごろ連絡します

採用メニュー販売期間／3月8日(土)～30日(日)

瀬戸谷の菜の花を満喫しよう

瀬戸谷温泉ゆらく・瀬戸谷小学校付近の菜の花の見ごろは3月中旬～4月下旬です。
※天候や生育状況により開花状況は異なります

満開の菜の花の中を疾走する「ふじえだマラソン」をみんなで応援しよう！

☎スポーツ振興課 内線774

とき／3月9日(日) ※雨天決行

スタート時間／ハーフ…午前9時

ジョギング…午前9時5分

10km…午前9時15分

5km…午前9時25分

※開会式は午前8時30分から藤の瀬会館前広場で行います



満開の菜の花の中を駆け抜けるふじえだマラソン（昨年）

植える花夢倶楽部とは…

地元住民・市などが協力して、瀬戸谷地域の活性化と新たな観光資源を創設するために創立されました。本年度は昨年度の瀬戸谷温泉ゆらく周辺に加え、瀬戸谷小学校南部へも瀬戸谷小学校の児童と協力して菜の花の種まきを行いました。



瀬戸谷小学校児童による菜の花の種まきの様子（昨年10月）

藤枝市役所 ☎054・643・3111(代) ☎054・643・3604 <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/> ✉ info@city.fujieda.shizuoka.jp

発行・編集／藤枝市 総務部 秘書広報課（内線305） 〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山一丁目11番1号

印刷／共立印刷(株)

「広報ふじえだ」は再生紙を使用しています